



PHIL-JAPAN NEWS



BST PHILS., INC.

Unit 303 Corporate Plaza
845 Arnaiz Avenue (Pasay Road),
Legaspi Village, Makati City

TEL : 7 5 2 - 7 2 4 6

E-Mail : clubnews@philjpn.com

ホームページ : <http://philjpn.com/>

- PHIL-JAPAN NEWS は無料
フィリピン情報メールサービスです。
- 当社番組フィルジャパンナイトへ
のご意見ご感想をお寄せ下さい。

配信申込・掲載希望等ご連絡は
E-mail でご連絡下さい。

本日のレート 午後4時現在

銀行レート ¥ = P 0. 3 6 6 4 (↓)
\$ = P 4 0. 4 8 (↑)
市中両替所 ¥ = P 0. 3 8 2 0 (↓)
\$ = P 4 0. 6 5 (↓)
※矢印はペソの動き (前日比)

フィリピン・ニュース

< 夕刊 >

◆ ロザダ氏は偽証

利用されている 一大統領府

「3億2950万ドル相当のZTE社との全国ブロードバンド・ネットワーク・プロジェクト、NBN契約に関する疑惑における重要証人、技術者のロザダ氏は、混乱の中で不正を暴く際に嘘をついた」木曜日、大統領府は、この様に発言した。大統領府のスポークスマン代理を務めるゴレス氏は、政治的状況の悪化につけ込もうとしている一部の組織によって、ロザダ氏が現在、利用されているのではないかと心配していると発表した。

◆ 上院議事堂の警備 強化

3億2950万ドルの全国ブロードバンド・ネットワーク・プロジェクト契約について混乱が生じているが、本件の重要証人とされているロザダ氏が上院に拘束されていることを受けて、上院と周辺の警備が強化されているという。フィリピン国家警察、PNPの

特別行動部隊のメンバーが上院議会の建物を監視する一方、上院の守衛官は、ロザダ氏の滞在する部屋の警備にあっているという。訪問者達は全員、身体検査が義務付けられており、IDを所有する上院の職員も手荷物検査の対象とされるという。

◆ アバロス元選管委員長

ノーコメント

ロザダ氏の発言に対するコメントを報道陣が求める中、選挙管理委員会のアバロス元委員長は苛立った様子で、これを拒否した。昨年10月に中国ZTE社との3億2950万ドル規模の全国ブロードバンド・ネットワーク契約における疑惑を巡って選挙管理委員会の委員長職を辞任したアバロス氏は、適切な時が来たら発言すると述べた。

◆ 交通取締官 違反ドライバーに

現金強要で逮捕

水曜日、マニラ市役所の交通取締官がトンドで、交通違反の運転手に現金を要求したとして、警察に逮捕された。

◆ NBN契約疑惑問題

金曜日に公聴会を再開

金曜日、ロザダ氏は、3億2900万ドル相当の全国ブロードバンド・ネットワーク・プロジェクトの水増し契約について、公聴会が再開された折には、

☆【最新情報】

☆【明日です】

☆【明日は何の日】

☆【CH.桜からのお知らせ】

☆【今さら人に聞けない疑問】

☆【脳年齢が若返る漢字学習】

☆【明日の誕生花】

☆【ことわざを学ぼう】

☆【知ってるほど】

自身の知っていること全てを証言すると発言した。

◆ 前下院議長の息子

ネリ元長官に証言を呼びかける

木曜日、失脚したホセ・デ・ベネシア前下院議長の息子、ホセ・デ・ベネシア三世氏は、社会経済開発庁、NEDAの長官を務めていたネリ氏に対し、混乱状態に陥った疑惑の渦中にあるNBN契約の上院議会における公聴会に再び出廷して、自身の「友人」を助ける様にと呼びかけた。

◆ アロヨ大統領の夫 帰国

水曜日の夜、大統領の夫、ホセ・ミゲル・アロヨ氏は、全国ブロードバンド・ネットワーク・プロジェクトの契約における不正についてロザダ氏がアロヨ氏の氏名を名指しする数時間前に密かに帰国していたという。アロヨ氏は水曜日の午後6時34分にキャセイ・

国内旅行・海外旅行

蛍が舞う島!パレシン島ツアー1泊
大人S85(子供半額)
格安航空券/国内線航空券・配達可
フレンドシップ 840-1060

E-mail : ftcr@pldtdsl.net

E-mail : fstmn@pldtdsl.net

<http://friendshipmanila.com/>

担当 岩崎、桑山まで

パソコンの119番

ウイルスにやられたかな?
最近パソコンの動きが遅い
ウインドウズを入れ直したい
その他、パソコンの事なら何でも
お気軽にお問い合わせ下さい。

E-mail : pchelp.makati@gmail.com

<http://pchelpmakati.web.fc2.com/>

和食処 和

豊富なメニュー ポリューム満点
温かな心のお料理をご賞味下さい。

TOKYO BENTO

安くても美味しいフランチाइズの
お弁当屋さん経営をお考えの方は
お気軽にお問い合わせ下さい。

電話 632-1736(磯野)

パシフィック航空のCX903便で、ニノイ・アキノ国際空港第1ターミナルに到着した。

◆ 夫の不正関与疑惑 ノーコメント —アロヨ大統領

木曜日、アロヨ大統領は、ZTE社との全国ブロードバンド・ネットワーク・プロジェクトの契約疑惑騒動に関して、ロザダ氏が見返りとアロヨ氏との関連を暴露した件についてコメントすることを控えた。

◆ 共産主義ゲリラへの暴行事件 否定 —PNP

木曜日、フィリピン国家警察、PNPは、西ネグロス州で1月28日に共産主義ゲリラとみられる人物を不法に逮捕し、暴行を加えたという疑惑について否定する発表を行った。

◆ オロンガポ市役所 爆破予告で避難騒動

水曜日、オロンガポ市役所の建物の内部に爆弾があるというテキスト・メッセージを警察当局の戦略作戦センターが着信したことを受けて、同市の職員や来訪者が避難するという騒ぎが起こった。警察当局は1時間後に、ビル構内の安全を宣言した。

<日刊>

◆ NBN契約疑惑 ロザダ氏が証言

全国ブロードバンド・ネットワーク・プロジェクト契約の水増し疑惑に関する重要証人とされるロドルフォ・ロザダ氏は木曜日の早朝、公の場に姿を現して、アロヨ大統領の夫、ホセ・ミゲル・アロヨ氏と選挙管理委員会のアバロス元委員長が契約に関与していたと証言した。

◆ アバロス氏 1億3千万ドルを要求

実現に至らなかったNBNプロジェクト契約の疑惑を調査する上院の証人、ロザダ氏は木曜日、選挙管理委員会のアバロス元委員長が契約締結の手数料として1億3千万ドルを要求していたと暴露する証言をした。

◆ 公職辞任を覚悟 - ロザダ氏

実現に至らなかったNBN契約に不正があったという疑惑に関する全ての証言を済ませた後、自身の公職から辞任しなければならないという。ロザダ氏が発言した。

◆ 上院 ロザダ氏の身柄拘束

木曜日の早朝、ロザダ氏は、記者会見の席上、政府のNBN契約に関するアバロス元委員長とアロヨ大統領の夫、ホセ・ミゲル・アロヨ氏の関与を明らかにした。記者会見を終えたロザダ氏は、パサイ市にある上院議事堂の建物に移動した。

◆ ゴミ廃棄問題 新たな危機

水曜日、リサール州ロドリゲス町の町長は、法務省の裁決を無視して、同町に入って来るゴミ運搬トラックから通行料金を回収すると主張した。

◆ 首都圏首長のデング熱対策会議 —保健省

マニラ首都圏の首長は、首都圏におけるデング熱の発症件数が増加していることを受けて、保健省当局の高官達と対策会議を開催することになるという。保健省、DOHの高官が水曜日に明らかにした。

◆ 昨年435件が709件に増加 マニラ首都圏デング熱

保健省の伝染病専門医のタヤグ医師によると、この会議は、マニラ首都圏におけるデング熱の上昇傾向に歯止めをかける為に、保健省の首都圏管轄事務

所が主催することになりそうだという。「今年1月1日から26日にかけて、全国の保健省が監督している病院で1830件のデング熱が確認された。この内の709件が首都圏だった」タヤグ医師はインタビューの席上で、この様に説明した。昨年の同期間中、マニラ首都圏におけるデング熱発生件数は435件だった。内訳はマニラ市が最高発生件数の191件、続いてカオカン市が102件、ケソン市が100件、パシグ市が57件、パラニャケ市が45件、パサイ市が43件だったという。

◆ 女性家庭教師 強盗から身を守る

バレンズエラ市に居住する26歳の女性家庭教師は、マッカーサー・ハイウェイ付近にある自宅付近の現金自動受払機、ATMを出たところで、強盗に襲われ現金や貴重品を奪われそうになったが何とか身を守り、被害を受けずに済んだという。

◆ パラニャケ市で 麻薬密売容疑者 摘発

水曜日、パラニャケ市で行われた麻薬捜査活動によって、警察当局は、58歳の男性と共犯者の1人を逮捕した。

◆ 児童就労防止対策に 550万ドル支援金 —米国政府

アメリカ政府は、児童就労を予防するフィリピン政府の取り組み活動を支援する為に、550万ドル、約2億2千万ペソの資金援助を行うという。水曜日、在フィリピン米国大使が発表した。

(提供: Early Bird News Service)

財団法人極真奨学会 極真空手道連盟 極真館 フィリピン支部

極真館 館長 盧山 初雄 支部長 桜井 清貴

TEL: 889-0183 E-mail: kyokushinkan888@yahoo.co.jp

Address: #7 UPS Building

Sen. Gil J. Puyat Ave cor. Marconi Street, Makati City
Philippines

広告募集

当欄の広告を募集しております
A枠 (当サイズ) 1ヶ月 P2,000

お申し込みは、下記より

clubnews@philjpn.com

【 お知らせ 】

このコーナーに掲載ご希望の方は
E-mail : clubnews@philjpn.comまで
ご連絡下さい。掲載は無料です。

《 最新情報 》

★ Once Upon a Happy Note...

Encore!

Philippine Montessori Instrumental Ensemble による、基金コンサートです。貧しくて学校に通えない子供達を支援します。30年の歴史を誇るアンサンブルです。

日時：2月12日(火) 午後6時
場所：Meralco Theater, Ortigas Ave
cor. Meralco Ave.
Ortigas Center, Pasig City
チケット：P500
連絡先：911-4838 / 0922-4144077

★ Love Memoirs

ラブリーな歌姫 Joey Albert を中心に、フィリピンのベテランバラード歌手 Ding Mercado, Louie Reyes, Eugene Villaluz によるロマンティックなコンサートです。

日時：2月13日(水) 14日(木)
午後9時
場所：The Captain's Bar
Mandarin Oriental Hotel
Makati Ave., Makati City
チケット：P3500 P2500
連絡先：Captain's Bar
750-8888 ext. 2446

★ Faith Cuneta Sings Sinatra
ヤングポップスター Faith Cuneta が、大好きなシナトラの曲を歌い上げるコンサートです。

日時：
2月23日(土) 午後9時
3月01日(土) 午後9時
場所：The Captain's Bar
Mandarin Oriental Hotel
Makati Ave., Makati City
連絡先：Captain's Bar
750-8888 ext. 2446

★ Splendours of Love
at The Heritage Hotel Manila

ヘリテージホテル10階のルーフテラスで、ロマンティックなバレンタイン・ディナービュッフェはいかかですか。お一人様2000ペソとなります。

また、宿泊予定のお客様にはロマンティック・ウィークエンド・プロモをお勧めします。詳細はお問い合わせください。

日時：2月14日(木)
場所：Heritage Hotel Manila
Roxas Blvd. cor. EDSA
Pasay City
連絡先：854-8888
E-mail: foodbev@heritagehotelmanila.com
E-mail: reservationsmanager@heritagehotelmanila.com

★ Sayaw Pinoy 2008

Sayaw Pinoy 2008 と題した、ツアーダンス・コンサートです。クラシックバレエ、民族舞踊、現代舞踊と多彩な演目です。

日時：2月10日(日) 午後5時
場所：Concert at the Park
Open-Air Auditorium, Luneta
Manila
連絡先：302-7374

《 明日です 》

● Cuaresma

フィリピン各地のホーリーウィークの展示を行います。キリストの生と死を表す60以上のイメージと絵画です。入場は無料です。

期間：2月8日(金)～17日(日)
午前9時～午後9時
場所：Harrison Plaza 2nd Level
A. Mabini St. cor.
M. Adriatico St., Manila
連絡先：
E-mail: cliffordtchua@yahoo.com
E-mail: dellquez@yahoo.com

● Skin-Deep

フィリピンで現在最も賞賛されるパフォーマーといわれる Vincent A. deJesus の「Skin-Deep」です。Philippine Educational Theater Association 40回目を迎えるシアターシーズンの題目として3回目の公演となります。

日時：
2月08日(金)
午後2時30分・7時30分
2月09日(土)
午前10時・午後3時

フィリピン滞在中に英語力をアップしませんか? www.tgacademy.com

英語専門学校 TGアカデミー

アメリカ人・カナダ人講師による英語レッスン
個人授業の教室56室 グループレッスン用の教室10室
その他娯楽室も完備しております。

TESOL / SAT / IELTS / TOEIC / TOEFL

電話 : 632-910-5139/638-8538

インターネット電話 : 0707-945-1090~1

住所 : 20th Floor Strata 2000 Building, Ortigas Jr. Road
Pasig City, Metro Manila, Philippines

日本文化チャンネル

「桜」

日本初の歴史文化衛星放送局
戦後日本はチャンネル「桜」で
変わります。

ブロードバンド Ch.桜ONLINE
TVも引き続きお楽しみ下さい。

アドレスは以下の通りです。
<http://www.ch-sakura.jp/>

2月10日(日)
午前10時・午後3時
2月15日(金)
午後2時30分・7時30分
2月16日(土)
午前10時・午後3時
2月17日(日)
午前10時・午後3時
2月22日(金)
午後2時30分・7時30分
2月23日(土)
午前10時・午後3時
2月24日(日)
午前10時・午後3時
2月29日(金)
午後2時30分・7時30分
3月01日(土)
午前10時・午後3時
3月02日(日)
午前10時・午後3時
3月07日(金)
午後2時30分・7時30分
3月08日(土)
午前10時・午後3時
3月09日(日)
午前10時・午後3時
場所: The PETA-Phinma Theater
Peta Center Theater
#5 Eymard Drive, New Manila
Quezon City
チケット: P300
連絡先: Jette Gonzales
725-6244 / 410-0821
E-mail: petapro@yahoo.com

● Hamlet

シェイクスピア作の悲劇『ハムレット』(Hamlet)の舞台です。
4千行を超える、シェイクスピア作品中、最大規模の戯曲です。
デンマーク王子ハムレットが、父を殺し母を奪い王位を篡奪した叔父を討ち復讐を果たす、シェイクスピアの四大悲劇の一つです。

日時:

2月08日(金) 09日(土)
10日(日) 午後8時
2月15日(金) 16日(土)
17日(日) 午後8時

場所: On Stage, Greenbelt1 2nd level
Makati City
チケット: P566.50 P360.50 P257.50
連絡先: TicketWorld 891-9999

《 求人情報 》

☆ 求人募集

旅行代理店フレンドシップ&リゾートコーポレーションでは、求人を募集しております。旅行に興味のある方、コンピューター操作ができる方は、岩崎までご連絡ください。

住所: 3F Dusit Hotel Nikko Manila
Ayala Center Makati city
連絡先 電話番号: 840-1060
Eメール: info@friendshipmanila.com

【 明日は何の日? 】

■ 逓信省のマークが

「丁」に決定する(1887)
1887年(明治20年)2月8日、逓信省のマークが逓信の「テ」に合わせ、甲乙丙丁の「丁」と決定しました。ところが、万国共通の郵便料金不足の「丁」マークと紛らわしいとわかり、6日後の14日、カタカナの「テ」に改め、それを図案化した「丁」印に変更されました。郵便事業については、江戸時代に一般的であった飛脚屋の場合、業者によってはかなり信用のおけないものもあるということで、国が保証する信書送付システムを作ろうということで、明治4年(1871年)4月20日にスタートしました。最初は民部省の駅通司が管理していましたが、明治18年(1885年)12月22日に逓信省が発足しました。



「郵便」というのは古代中国で宿場のことを「郵」と呼んでいたことから郵をリレーして運ぶ便ということで名付けられたものです。「逓」の方はその「リレーする」という意味です。

【 BSTからお知らせ 】

ビデオのダビング・サービスを承っております。

サービス料は、DVD1枚448ペソ
大量の場合は、割引がございます。

【 いまさら人に聞けない疑問 】

■ 日本のなぜだ?!

〈大名は国替えのとき、
どうやって引っ越した?〉
江戸時代の大名の国替えという、何百人、何千人もの社員とその家族全員が、同時に転勤し、引っ越すようなものです。手続きや手順がうまくいかず、大騒ぎになる大名家も少なくありませんでした。

国替えになると、まず城内の諸道具や帳簿をそろえて、新城主に引き継がなければなりません。その一方、移転先へ出向き、藩士全家族の引っ越しの準備を打ち合わせなければなりません。移転先に十分な家がなければ、到着しても落ち着く先がありません。

また、家臣の家族らが一時にどっと押しかけては、先方の城下町が大混乱になります。そこで、夫人や子供を30~50人ずつにわけ、順番に引っ越しましたが、自分たちが荷車を引いて何百キロも歩いたため、道中で病気にかかる人もいました。とくに、雨の多い時期には、病人が続出しました。

【 脳年齢が若返る漢字学習 】

■ 昔の日本を行脚する! 旧国名⑫

ここでは、現在の都道府県制が敷かれる前の全国の旧国名を、その名前の由来を交えて紹介します。

(国名の由来は、ここで紹介する以外にも諸説あります)

今日ご紹介するのは・・・

常陸(ひたち)

茨城県の旧国名です。「朝日がよくあたる道」という意味で、「日立の常陸(つねみち)」と呼ばれていたのが、

